

会議録

令和4年度第6回宮古島市教育委員会（定例会）		
日 時	令和4年9月30日（金） 開会：午後2時 閉会：午後2時48分	
場 所	宮古島市役所 3階 会議室①	
出席 委員名	教育長 大城 裕子 教育長職務代理者 中尾 忠筈 教育委員 渡久山 ひろみ 教育委員 下地 一美 教育委員 前泊 直子	
事務局員	(教育部長) 部長：砂川 勤 (生涯学習部) 部長代理：梶原 健次 (生涯学習振興課長) (教育総務課) 次長兼課長：松堂 英彦 課長補佐：古謝 勝広 総務係長：米田 美香	
説明員		
議案等	件 名	結 果
承認事項	会議録署名委員の指名について 会議録の承認について（令和4年度第5回教育委員会（定例会））	承 認
報 告	教育長報告	承 認
そ の 他	9月定例議会 一般質問答弁について	

会 議 錄

大城教育長	<p>これより令和4年度第6回教育委員会（定例会）を開催します。 本日は、全員出席です。</p> <p>それでは、日程第1「会議録署名委員の指名について」です。本日の会議録署名委員に、下地一美委員を指名します。よろしくお願ひします。</p>
大城教育長	<p>次に日程第2「会議録の承認」です。 令和4年度第5回の教育委員会会議録です。 しばらく時間をおきますので確認をお願いします。</p> <p>ご意見、質疑等あればお願ひいたします。 (質疑なし) 特になければ、第5回教育委員会会議録について承認としてよろしいでしょうか。 (異議なし)</p> <p>日程第2「会議録の承認」については、承認とします。</p>
大城教育長 教育総務課 松堂次長	<p>次に日程第3「教育長報告」です。 事務局から説明をお願いします。</p> <p>(資料を読み上げて説明)</p>
大城教育長	<p>(補足説明)</p> <p>教育長日程について、質疑等あればお願ひします。 (質疑なし)</p> <p>質疑ないようですので教育長報告について承認とします。</p>
大城教育長	<p>次に日程第4「その他」で何かありますか。</p> <p>9月定例会の一般質問の答弁書をお手元に配付しております。質問に対しての教育委員会の答弁がこちらでわかると思いますので、是非ご一読いただき課題を共有して、ご意見も伺いたいと思いますので宜しくお願ひします。</p>

	<p>それから市がペーパーレス化を進めている中で、議案などの膨大な資料が全て入ったタブレットが9月議会で議員、当局職員に配布されまして、とても良かったので、教育委員会でも導入可能なのか、委員の皆さんのご意見を伺いながら考えていきたいと思います。勿論、今までどおり紙の方がいいという委員の方には紙で用意します。資料についても今は職員が届けているかと思いますが、タブレットでメールに添付して送信する形になると、いつでも早めに必要な部分をご覧になる事もできます。議案に関連する条例・規則・要綱などを一緒に送る事で、関連した資料を読むことができる。大変便利かと思っています。これは予算を伴うので今後、予算化できればの話です。</p>
中尾委員	タブレットは持ち帰れる事は出来るんですか。
大城教育長 教育総務課 松堂課長	持ち帰りに関してはまた改めて確認致します。
	導入した場合、基本持ち帰る事になるかと思いますが、ご自宅でWi-Fi環境が整っているのであれば、資料や議案を送るというのがやりやすいと思います。
大城教育長 教育部 砂川部長	導入については委員の皆さんのお見も伺いながら、進めていきたいと思っていますので、宜しくお願ひします。
生涯学習振興課 梶原課長	議会の一般質問で質問のありました、市民プールの答弁について生涯学習振興課から説明があります。 9月議会で市民プールの建設について平良敏夫議員から質問がありました。 これまで学校に新しいプールは作らずに、市民プールを1カ所建設して集約するという話でしたが、その件で6月頃に各小中学校へ意見照会したところ、移動などの準備に時間がかかるため他の授業に支障が出るという事で、現実的に無理があるという回答がありまして、教育部、生涯学習部双方で議論を重ねました結果、方針の見直しを考えております。 現在プールがない学校は、近隣学校のプールを使っていただく。結の橋学園については検討が必要ではありますが、学校プールとして整備する方向で、市民プールとは切り離して考えていきたいと答弁いたしました。

	過去の議論の経緯を見ますと、市長部局の方で所管しております、宮古島市総合教育会議で話が出ていることを確認しておりますので、今後論点を整理し、教育委員会にてプールの整備についてお伺いした後、総合教育会議で正式な方針決定した上で、整備を進めていきたいと思いますのでよろしくお願いします。
大城教育長	この件について、質問等ありましたらお願ひします。
渡久山委員	プールはどこの学校でも必要だと思いますが、伊良部に関しては一貫校にする際にプール建設の話が出ていますので、建設していただきたいと思います。よろしくお願ひします。
前泊委員	市民プールに集約という話はいつから出ていましたか。
大城教育長	令和元年度です。令和元年度の総合教育会議において、学校プール建設に関しては市民プールを使うという市長と教育長のやりとりがあります。
前泊委員	市民プールを一つ建設し、それぞれの学校から通うという構想だったのでですか。
生涯学習振興課 梶原課長	そのような議論になっております。 ただその時の議事録では学校プールの運用等に不整合がなければ、その方針で進めて下さいという事で当時の市長が話をしておりますので決定という事ではなかったようです。
前泊委員	私も平成元年は現場にいましたが、全然そういう動きがあった事も全く知らないですし、不可能に近いという印象です。 例えば、プールが調子悪いから何時間か使わせてもらいたいという事が近隣校からあった場合でも、送迎バスの問題、保護者にお願いした場合は事故等を考えたりして、ものすごく大変な管理なんです。確かに維持管理費も大変だとは思いますが、是非各学校にプールはあった方がいいかと思います。
中尾委員	当時その会議に参加していましたので経緯を説明しますと、前宮国教育長が推進されていた理由としては、維持費の問題ですね。基本的に学校のプー

	ルは屋外にあって冬場は利用できないので、維持費と使用している時間との費用対効果がよろしくない。また修繕費用がかかるので、1ヶ所温水プールを建設すると年中利用が可能になり、授業は1日単位で数時間実施し、送迎についても教育委員会が輸送バスを用意するという話をしていらっしゃいました。そういう案もあるというところで議論が止まった状態です。時間的な利便性と、費用等を考えながら、子ども達が一番やりやすい方法を是非議論していただいて、進めてもらえばと思います。
大城教育長	毎年数千万円の維持管理費がかかっていますので、そこを何とか見直すというところで市民プールという話だったかと思います。
中尾委員	追記すると、前教育長は伊良部をはじめとする遠方の学校は、距離の面で集約は難しいのではとの話もされていました。
大城教育長	総合教育会議で話し合われた内容を基に、令和3年度の議会では、学校プールは建設せずに市民プール建設を整備するという答弁をしてきましたが、昨年度から市民プール、民間プールを利用した学校の水泳学習を実際シミュレーションし、現場との話し合いを重ねてきた結果、前後の授業時数を圧迫してしまうという事、学校行事への影響が大きいという事から現実的に厳しいという意見で、学校プール建設というところも視野に入れて、もう一度議論を進めていこうという話になっています。 学校プールは昭和30年頃に児童生徒の水難事故が多発した事を機に、子ども達に正しい泳法、命を守るための術を身に付けさせようという事で、一気に建設がひろがったようですが、その後整備されたプールがかなり老朽化して、今後建て替えるのか、廃止するのかというところは、全国的にもかなり大きなテーマとなって議論されているようです。
	水泳学習によっていざというときに泳げる力を身につけるというのは、自分の命、他者の命を守る事ができる。泳ぐ練習を重ねることで忍耐力をつけ、心肺機能を高める事ができる。というところもありまして、山間の地域では学校プール廃止というところも多いんですが、宮古は海に囲まれている環境を考えると、しっかり水泳学習を保障しながら、泳力を子ども達につけてあげたいと思います。委員の皆さんも引き続き、ご意見をお願いします。
前泊委員	先程、市民プールを一つという話でしたが、各地区にひとつ建設して人数の

	<p>少ない小さな学校がそれを利用する。大きな学校は、学校独自のプールを持つという考え方もあると思います。</p> <p>教育委員会では小中一貫校、鏡原小中学校の質問も受けました。 文科省からは小中一貫校でなくても、小中一貫教育は推進するようにとい うところですので、それも併せて施設の更新を考えながら進めていきたいと 考えています。</p> <p>他にありますか。</p> <p>なければ、以上を持ちまして本日の日程はすべて終了しました。</p> <p>これで、令和4年度第6回宮古島市教育委員会（定例会）を閉会します。 お疲れ様でした。</p>
	<p>教育長 大城裕子 </p> <p>会議録署名委員 下地一美 </p>